

最期まで安全に美味しく食べる

誤嚥性肺炎で入退院を繰り返さないための支援を学ぶ

日時

令和7年7月19日(土)

午後2時～5時(受付:午後1時半～)

場所

山形市医師会 4階大ホール

住所: 山形市香澄町2丁目9-39

TEL: 023-641-3650

参加無料

先着180名
お申し込み要

医療や介護に関わる方はどなたでもご参加いただけます

(医師、看護師、薬剤師、MSW、リハビリ職、相談員、介護・福祉職、他)

活動報告

村山地域摂食嚥下機能支援協議会の発足と経緯

社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院 消化器内科 中村由紀子医師

摂食嚥下の診断と治療

研修Ⅰ

～地域全体で嚥下障害治療のレベルを上げるために～

社会医療法人健和会 健和会病院

総合リハビリテーションセンター長・医師

福村直毅氏



<講師プロフィール>

1998年山形大学医学部卒業。聖隷三方原病院、宮城厚生協会、秋田県立リハビリテーション・精神医療センター等の病院のリハビリテーション科を経て、2004年鶴岡協立リハビリテーション病院科長。2011年同病院部長。2015年より現職。完全側臥位法や持続送気法を開発。あずみの里裁判にて被告側専門家証人として証言。2018年日本リハビリテーション医学会で「最優秀論文賞」を受賞(JpnJ RehabilMed 2017;54:303-314) 成書:医療・看護・介護で役立つ嚥下治療エッセンスノート/全日本病院出版会2015他

食べるを支える

研修Ⅱ

「真のケア」の実践

～看護師から見る摂食嚥下治療とは～

社会医療法人健和会 健和会病院

摂食嚥下認定看護師

福村弘子氏

<講師プロフィール>

完全側臥位法発見者の福村医師の妻。ともに嚥下障害治療・看護を研究。1995年 栃木県内の病院で脳神経外科に勤務。2003年 聖隷三方原病院で摂食嚥下障害研修。2004年 山形県鶴岡協立リハビリテーション病院に勤務。嚥下担当看護師として院内～地域全体を担当する。2015年健和会病院入職。2016年日本赤十字広島看護大学で研修。2017年に摂食嚥下障害看護認定看護師取得。



お車でお越しの方は山形市医師会館周辺駐車場・会館西側駐車場をご利用ください。

満車の場合は山形市香澄駐車場に駐車いただき、駐車券を受付にご提示ください。駐車券をお渡しいたします。

お申し込みの締め切りは **7月14日(月)**

お申し込み方法はチラシ裏面をご覧ください

主催: 村山地域摂食嚥下機能支援協議会

共催: 山形市医師会、山形市歯科医師会、山形県歯科医師会、山形県歯科衛生士会、山形県地域包括支援センター等協議会

山形市医師会 在宅医療・介護連携室「ポピー」、天童市東村山郡医師会 在宅医療・介護連携室「エール」

寒河江市西村山郡在宅医療・介護連携支援室「たんぼぼ」、

協力: 山辺町包括ケア推進室、北村山第一医療介護連携センター、北村山第二医療介護連携センター

本研修会は山形県医師会の地域保健研究事業補助金により運営しております

最期まで安全に美味しく食べる

誤嚥性肺炎で入退院を繰り返さないための支援を学ぶ

日時 令和7年7月19日(土)
午後2時～5時 (受付:午後1時半～)

場所 山形市医師会 4階大ホール
住所: 山形市香澄町2丁目9-39
TEL: 023-641-3650



FAX

下記にもれなくご記入の上お送りください

023-624-6754



Web

<https://forms.gle/WnC9o11cUGnxAJdu8>

スマホの方はこちらの二次元コードを読み込み
必要事項を入力して送信してください。
(同一事業所で4名迄同時に申し込み可能です)



**参加無料
要申込**

- FAX・WEB のいずれかの方法でお申し込みください。
- お席の受付は先着順とさせていただきます
- 同施設から複数人での参加も可能です。事業所の連絡先を必ずご記入ください。

所属・事業所名			
代表者氏名		職種	
連絡先			
メールアドレス			
一緒に参加される方 氏名 ①		職種	
一緒に参加される方 氏名 ②		職種	
一緒に参加される方 氏名 ③		職種	

講師の先生へのご質問、日ごろの業務で疑問に思っていること、支援に悩んだ事例などご記入ください。

お問合せ
平日
9時～16時

山形市医師会 在宅医療・介護連携室ポピー
TEL:023-641-5555

山形市香澄町2丁目9-39 山形市医師会館2階
FAX:023-641-5570